



青森河川国道ニュース

お問合せ先：国土交通省 青森河川国道事務所 〒030-0822 青森市中央三丁目20-38
地域づくり相談室 TEL017-734-4529 FAX017-722-2577



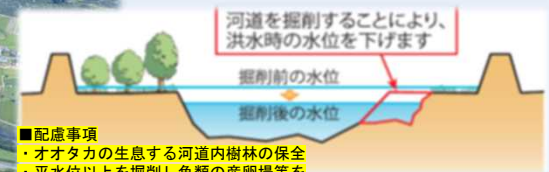
第17回岩木川河川整備委員会を開催 ～河川事業の”継続は妥当“と判断をいただきました～

岩木川直轄河川改修事業 出水被害を軽減するため様々な対策を実施!

令和4年8月大規模出水が発生(写真は弘前市三世寺付近)

○河道掘削

- ・河道断面が不足している箇所掘削

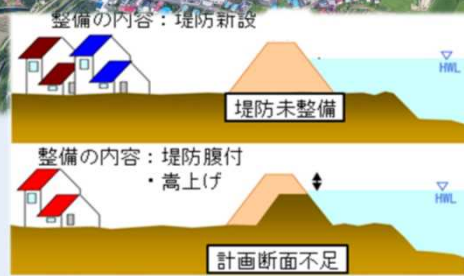


■配慮事項

- ・オオタカの生息する河道内樹木の保全
- ・平水位以上を掘削し魚類の産卵場等を保全
- ・利活用が行われている高水敷の保全
- 河道掘削により中小洪水時の河道内リンゴ園の冠水頻度を低減

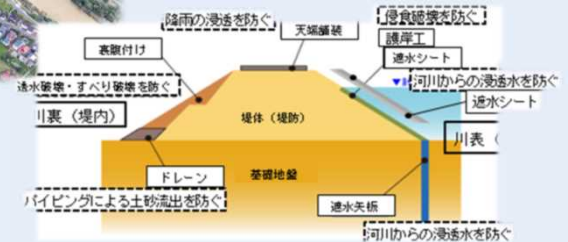
○堤防の量的整備

- ・洪水を安全に流下させるための堤防を整備



<堤防の質的整備>

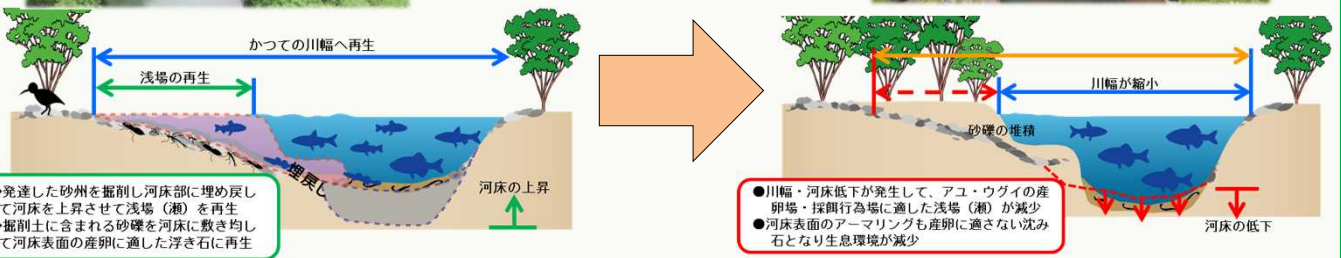
- ・堤防の浸透に対する安全性を確保する堤防の整備
- ・地震に対する安全性を確保する堤防の整備



岩木川河川総合水系環境整備事業 浅場(瀬)再生の改善対策



アユ・ウグイの産卵に適した浅場(瀬)を再生!



- ◆発達した砂州を掘削し河床部に埋め戻して河床を上昇させて浅場(瀬)を再生
- ◆掘削土に含まれる砂礫を河床に敷き均して河床表面の産卵に適した浮き石に再生

- 川幅・河床低下が発生して、アユ・ウグイの産卵場・採餌行為場に適した浅場(瀬)が減少
- 河床表面のアマリングも産卵に適さない沈み石となり生息環境が減少

令和7年12月1日(月)、弘前市で第17回岩木川河川整備委員会が行われ、弘前大学北原委員長をはじめとする、学識者や流域市町村の行政委員計13名の方にご出席いただきました。

また、河道掘削にあたっては、自然再生につながる工夫も検討し、30年後の将来像を見据えて進めていほしいなどの貴重なご意見をいただきました。